

MTrans Post-Edit Booster

ポストエディット作業を
より楽しく、より簡単に

■MTrans PE Booster とは
ポストエディット作業の効率化を可能にする Trados プラグインです。

■特長

- 自動翻訳で頻出するエラーを検索し、指定の文字列に置き換え
- 表記やスタイルに関するエラーの修正漏れを低減
- 検索/置換の設定ファイルは自由に定義することが可能
- 設定ファイルをチームで共有

■こんな方におすすめ

- ポストエディット作業時に同じようなエラーが多いと感じている方
- 現在の MT の品質に満足されていない方
- これから機械翻訳の導入を検討されている Trados ユーザー

■当たり前になってきた機械翻訳



ほんの数年前まで、機械翻訳(MT)は実用的なものとは言えませんでした。それが、2016 年に Google がニューラル MT をリリースすることで、状況が一変しました。現在の MT の精度は、これまでのものに比べ著しく向上し、翻訳の現場でも活用できるレベルに達しています。現在、MT によって翻訳される量は 1 日あたり 1 兆語以上とも言われています。MT が広く浸透していることが伺えます。MT の導入や活用は、日本の企業においても、急速に進んでいます。

■高精度な最新 MT の弱点



実用レベルになった最新の MT ですが、誤りがまったくないというわけではありません。たとえば、現在の MT でも語句を統一することができません。「ユーザー」と「ユーザ」、「インターフェイス」と「インターフェース」が文章の中に混在します。スタイルガイドがある場合は、その表記ルールに合わせる必要があります。また、製品名は英語のままにしたいが日本語に訳されてしまう、というケースもよくあります。これらの表記の誤りは、ポストエディターが修正しなければなりません。

■ポストエディターの不満



ポストエディターの本来の仕事は「訳文をより自然にすること」です。しかし、実際は、先述のような表記の修正にかなりの時間と集中力をかけています。ポストエディターの方からは、

“表記の修正が多すぎて、誤誤を見逃してしまいそう”
“もっと訳文のブラッシュアップに時間を使いたい”
といった不満の声が上がっています。
このような表記エラーによって、「ポストエディット作業はお断りします」という翻訳者もいます。

■MTrans Post-Edit Booster でその悩みを解決！



ポストエディターのペインポイントに対応したのが、**MTrans Post-Edit Booster**(以下「PE Booster」)です。PE Booster を使用すると、頻出する表記エラーの自動修正が可能になります。このことで、訳文のブラッシュアップや誤訳の修正にフォーカスできるようになり、**最終的な訳文の品質の向上につながります**。使い方はとても簡単。修正対象の文字列(検索)と修正後の文字列(置換)を設定するだけです。新たに難しい操作を覚える必要はありません。また、検索/置換には正規表現も使えるので、高度な自動編集が可能です。

お問い合わせ先:
株式会社ヒューマンサイエンス
URL: <https://www.science.co.jp/contact/index.html>
TEL: 03-5321-3111
Mail: hsweb_inquiry@science.co.jp

MTrans Post-Edit Booster

ポストエディット作業を
より楽しく、より簡単に

■PE 作業が楽しくなったお客さま

- z 社(ビジネス向けクラウドソリューションを提供)のローカリゼーションチーム
- s 社(アナリティクス/BI ソリューションを提供)のローカリゼーションチーム(グローバルで活用)

■価格

24,000 円～

※ご利用人数、各種条件により個別にお見積もりいたします。
※翻訳会社向けプランについてはお問い合わせください。

お見積もりやトライアルの
お問い合わせはこちらをクリック

■検証: PE Booster による英日翻訳の効率化

● PE Booster を使用しないと…

3色の図が描かれた図: 1人の女性と座って話している2人の男性。2番目は女性と握手をしている男を示し、両方とも立っていてブリーフケースを持って

句点の後に不要なスペースがあるので削除が必要

データ値は、アプリケーション・プログラムで指定された一定の整合性制約を満たさなければなりません。
新しい制約を実施するために、アプリケーションプログラムを変更することは困難です。

中黒(・)があるため、表記がユレている

データ要素 : 単一の事実または情報
データの不一致 : 同じデータのさまざまなコピーが競合している状況

コロンが全角で、コロンの前に不要なスペースがある



PE Booster の設定画面

● PE Booster を使用すると…

3色の図が描かれた図: 1人の女性と座って話している2人の男性。2番目は女性と握手をしている男を示し、両方とも立っていてブリーフケースを持って

句点の後の不要なスペースが削除されている

データ値は、アプリケーションプログラムで指定された一定の整合性制約を満たさなければなりません。
新しい制約を実施するために、アプリケーションプログラムを変更することは困難です。

中黒(・)が削除され、表記を統一

データ要素 : 単一の事実または情報
データの不一致 : 同じデータのさまざまなコピーが競合している状況

コロンを半角に置換し、コロンの後にスペースを挿入



PE Booster を導入してから
単純な修正作業が大幅に
減ったので、訳文のブラッシュ
アップに時間をかけられる
ようになりました。